



神さまの守りの中で
のびのび育つ子どもたち



宗教法人日本キリスト教団片瀬教会付属
片瀬のぞみ幼稚園
Katase Nozomi Kindergarten

片瀬のぞみだよ
り

2018年10月号

家庭通信 2018 No.

2018年10月主題聖句

「大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、

成長させてくださる神です。」

(コリントの信徒への手紙一 3章7節)

牧師（設置者）磯部理一郎

園児の皆さん、保護者の皆さん、10月を迎え、運動会が近づいてきました。猛暑の連続で、台風や豪雨にさらされ、あれほど激しい気候の夏休みも、今はもう静かな秋となりました。

いかがお過ごしでしょうか。

NHKテレビで「人類の誕生」というスペシャル番組が放映されました。ホモ・サピエンスの人類進化の過程で、《生存》につながった、いくつかの重要過程が紹介されていました。先ず、《屈強》なネアンデルタール人の方が絶滅して、比較的《華奢》なホモ・サピエンスの方が生存できた背景に、言語能力や組織力、ついには宗教を中心とした巨大集落の構築により、生存のための技術や知識が広く普及し継承されやすくなったなど、紹介されていました。その一番の背景は、《強い》ということよりも、どちらかと言えば、《弱い》ということを知っていたからだ、というのです。弱さを知り、かつ弱さを認め、受け入れていた、というのです。しかもその弱いホモ・サピエンスが、強いネアンデルタール人の命を受け継ぐことになるのです。ユーラシア大陸系のホモ・サピエンスには、皆ネアンデルタール人の遺伝子が一部共通して継承されていることが明らかにされていました。強いネアンデルター

ル人は弱いホモ・サピエンスの中で生き続けているのです。しかし残念なことに、大量殺戮である戦争は、ホモ・サピエンスから始まったことも報告されていました。印象深い点は、生存について、マイナス要因となる筈のことが、必ずしも、結果として、生存にマイナスにはならなかった、ということです。逆に、ネアンデルタール人の《屈強さ》や《巨大な体格》は、全てに有利に働くはずでしたが、寒冷気候による食物採取や体力維持に致命的なマイナス要因として逆転し働きました。屈強だから有利に働き、狩猟の英雄だから必ず勝つと、単純に判断できない事例が、人類進化とその生存過程には、数多くあったようです。

こどもたちの《個性》は余りにも多様です。その個性の豊かさは、人間には計り知れない程、《豊か》です。肉体の大きい・小さいをはじめ、さまざまな能力や性格において、皆異なります。大切なのは、それぞれの個性が、オンリー・ワンの宝物として、豊かに成長を遂げられている、ということにあります。同量・同質・同一の成長ではなくて、各々のオンリーワンの成長が多様に実現していることです。人間社会の過酷さには、常に優劣判定をつけ、ひとりひとりの個性の豊かさを押し潰してしまうこともあるようです。道から迷い、逸れて、外れてゆくことも、時にあります。しかし大切なのは、どの道であれ、それぞれの生きる道の《途上》にあって、確かにそれぞれの個性が成長し豊かに育まれていることを、きちんと社会が認め、評価してあげられることです。なぜなら、人間の評価や価値観を遥かに超える所で、私たちのホモ・サピエンスは、生存の恵みを得て来たからです。弱さは強さであり、強さは弱さでもあるのです。貧しさは豊かさであり、豊かさは貧しさでもあるのです。豊かな品種に恵まれた草花でも、豊富な水に恵まれた農地でも、ほかの諸条件によって、成長の結果は大きく変わります。病気や障害さえも、驚くほどに、《個性の豊かさ》を成長に与えてくれることもあります。

聖書は「成長させてくださるのは神です。だから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です」と述べています。つまり、生存の諸条件はどうであれ、確かに神さまはこどもたちを成長させてくださる、という《天の恵み》に目を向けるよう、勧めています。天から戴く成長の賜物、恵みを見つけ出すのです。本当にひとりひとりの人を活かし、その尊さをお認めくださるのは、天の神ではないでしょうか。こどもの成長の中に、わが子ゆえの天からの成長の恵みが煌めいているはずです。イエスさまのみことばで、こんなお話しがあります。「野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言うておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。今日は生えていて、明日は炉に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおさらのことではないか。(中略)あなたがたの天の父は、これらのものがみなあなたがたに必要なことをご存じである。」(マタイ6章28節以下)。つまり、神さまが、ひとりひとりの個性に必要な恵みを十分に与え、成長を実現してくださる、ということに心を向けてみませんか、とイエスさまは仰せになります。

こどもたちが互いに競い合うまた互いに力を一つに合わせる運動会の中にも、園

児ひとりひとりの成長が煌めきます。園児ひとりひとりの中に溢れる、天からの成長の恵みを、どうか、一つ一つ丁寧に数え上げながら、ご覧いただければ、誠に幸いに存じます。